

「自分のからだを見つめ、生涯にわたり進んで健康づくりをしようとする生徒の育成  
～歯・口の健康づくりを通して～」

島根県 松江市立鹿島中学校

## 1 学校紹介

### 学校目標

『「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」を持ち、地域に根ざし、力強く未来を切り拓く生徒を育成しよう』

(小中一貫教育目標) ～自立した学びの力をもつ子～

㉠しこく：自ら学ぶ子、㉡しっかり：心身を鍛える子、㉢まごころで：思いやる子

鹿島中学校は、県都松江市の北西部に位置する生徒数 163 人の小規模中学校です。

松江市は、小中一貫教育を推進しており、本校も施設分離型小中一貫教育校「鹿島ふれあい学園」として、3つの小学校と一貫した指導支援のもと、児童生徒交流の促進をし、9年間の一貫した学習や活動を進めています。歯・口の健康づくりの取り組みも、健康づくりの一環としてこの支援体制の中に位置づけています。

松江市には、昭和 39 年発足の「松江市立学校における学童の歯を守る会」があり、歯科医の先生方と連携して歯・口の健康づくりに取り組んでいます。研究指定校による研究発表会の継続や市内全小中学校におけるフッ化物洗口を推進させています。

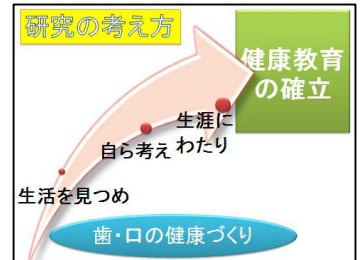
## 2 研究の考え方

歯・口は「健康の入り口」と言われ、食生活や生活習慣のみでなく全身の健康や心の健康とも深く関わっています。

本校では、サブテーマに ～歯・口の健康づくりを通して～と掲げ、

- ① 自分の五感で観察できる
- ② 結果が実感を伴って自己評価しやすい
- ③ 体の成長を体感できる

という「歯・口」のもつ特徴をいかして、「生活を見つめ、自ら考え、生涯にわたり」児童生徒の生活や生き方を支えるような健康教育を確立させる研究に取り組んでいくことにしました。



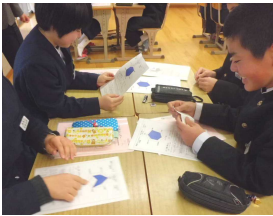
## 3 主な取組内容

「歯科保健指導」「望ましい生活習慣づくり」「食育」の三つの活動を、「組織」活動等を通して連携させながら進めています。様々な実践の中から、ここでは、次の 4 点に絞って紹介します。

### 学級活動

#### 「生活習慣と健康」

健康チャレンジ週間など、望ましい生活習慣形成のための日々の指導を補充・深化させるために、1年間の健康チャレンジ週間の個人データを活用した学級活動を行っています。

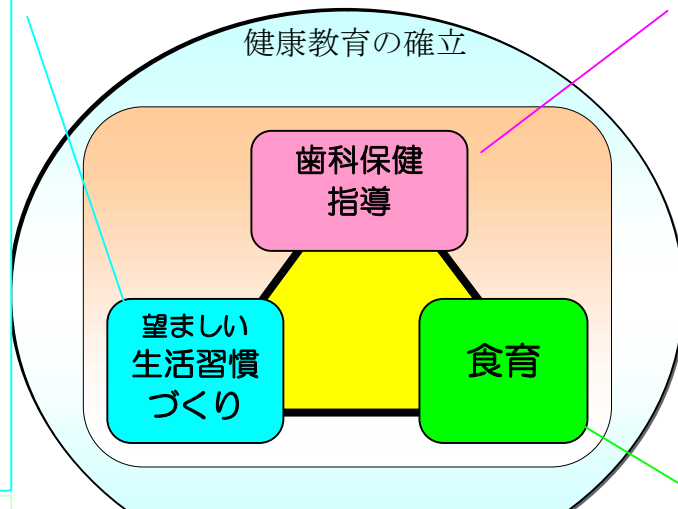


### 小中交流体験活動

児童生徒会活動による健康実践の発表を通して交流しています。劇や紙芝居など工夫を凝らして、各校の取り組み内容の情報を交換します。壁新聞交流も行っています。



### 健康教育の確立



### 健康教育としての

#### 歯科健康診断の工夫

歯科健康診断にガイダンスやブラッシング指導等を組み込んで、個々の生徒の症例に対応した個別指導が受けられるようにしています。

#### 【内容・流れ】

- 学校歯科医によるガイダンス
- 歯科健康診断
- 結果指導
- 個別ブラッシング指導



### 連携

生徒会保健委員会 歯・口の健康づくり研究部 職員会  
学校保健委員会 PTA  
鹿島中校区小中一貫教育 しっかり健康づくり部会  
松江市学童の歯を守る会 島根県歯科医師会  
日本学校歯科医会

鹿島中学校は、平成 24 年 2 月 16 日、本校を会場に実践発表会を実施しました。約 100 名の方に参加いただきご指導いただきました。関係の皆様、ありがとうございました。

### 子どもにもできる

#### 「みそ汁コンテスト」

食の自立は、生涯にわたる健康な生活づくりの礎です。校区内の小学校とともに夏休みの課題として「みそ汁コンテスト」に取り組んでいます。

食事づくりを通して、家族とのふれあいの機会や、家庭での手洗い回数が増えるなど、高い効果をあげています。

